

## ゾーン別の整備・保全・利用の方針

各エリアで設定したゾーンごとに、特徴、方針、具体的な方策について検討し、決定しました。

グループ名	ゾーンNo.	ゾーン名
上竜グループ	1	川岸・辰野ゾーン
	2	箕輪ゾーン
	3	横川川ゾーン
	4	沢川ゾーン
	5	農耕地ゾーン
権兵衛の会	1	伊那上流ゾーン
	2	伊那市街地ゾーン
	3	三峰川合流ゾーン
	4	伊那下流ゾーン
	5	伊那支川ゾーン
天竜かつば会	1	天竜川・駒ヶ根ゾーン
	2	天竜川・中川ゾーン
	3	田切ゾーン
	4	生活の川ゾーン
峡北の会	1	天竜峡・松川～飯田ゾーン
	2	片桐松川ゾーン
	3	小渋川ゾーン
	4	峡北竜東ゾーン
	5	飯田松川ゾーン
南部秘境グループ	1	天竜峡下流域ゾーン
	2	天竜峡下流域支川ゾーン
	3	遠山川ゾーン

### 特徴

各ゾーンの、環境面、利用面、治水面から見た特徴がまとめてあります。

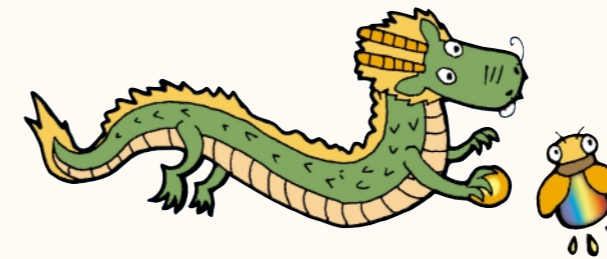
### 方針

「天竜川と支川のみらい像基本方針」に基づいて、各ゾーンの個々の整備・保全・利用の方針が決定されました。

### 具体的な方策

各ゾーンで、具体的にどのような整備・保全・利用をするかを例示しています。

## 上竜グループ



### ゾーン名 1.【川岸・辰野ゾーン】 (釜口水門から横川川合流点まで)

#### 1-1 ゾーンの特徴

- ・釜口水門から川岸東や辰野町内の天竜川は、護岸がコンクリートで固められて緑が少なく、川に降りにくくなっています。
- ・両岸に豊かな森林が広がる峡谷部があり、自然景観が美しいところです。
- ・古くからの石積みの堰がみられ、歴史的価値を感じます。
- ・天竜川本川の流水は、きれいな横川川と比べると色の違いがわかるほど汚れています。

#### 1-2 整備・保全・利用の方針

1. 水質の浄化に取り組みます。
2. 良好な自然が残っているところでは、現況の自然環境を保全します。
3. 川に近付けないところは、できるだけ川に近付けるようにします。

#### 1-3 具体的な方策として・・・

- ・各家庭や企業で水を汚さない工夫
- ・東天竜堰付近の自然環境の保全、東天竜堰の保全
- ・護岸の多自然化と、川に降りられる施設や遊歩道の設置
- ・流域住民のモラルの向上  
などが考えられます。

### ゾーン名 2.【箕輪ゾーン】 (横川川合流点から新箕輪橋付近まで)

#### 2-1 ゾーンの特徴

- ・工場排水などで川が汚れています。
- ・伊那谷の段丘崖と天竜川の接するところでは、斜面林や土の斜面が残っており、ヤマセミ、カワセミなど多くの野鳥が生息する大変貴重な場となっています。
- ・河川沿いに整備された公園は地域の憩いの場となっていますが、反面樹木が少なく、人工的な景観になっています。